

つくば市コミュニティ・スクール

～「地域とともにある学校づくり」と
「学校を核とした地域づくり」を併せて実現！～



つくば市が目指すコミュニティ・スクールとは？

コミュニティ・スクールとは

コミュニティ・スクールとは、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5に規定する学校運営協議会制度を導入している学校をいいます。

学校にかかわっている全ての人々がコミュニティ・スクール(CS)の一員です。

学校運営協議会は、コミュニティ・スクールの中核を担う合議制の機関です。

つくば市教育委員会

なぜコミュニティ・スクールを導入するのか



近年、子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化するなかで、今後、学校と地域がより一体となって特色ある学校づくりを進めるため、コミュニティ・スクールを導入していくこととなりました。

近年、子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、教育改革、Society5.0・グローバル化、地方創生等の観点からも、学校と地域の連携・協働の重要性が指摘されています。

つくば市教育大綱には、「つくばの『学び』実現に向け、いま必要なこと」として、「保護者・学校・地域・行政が協力し、社会全体でこどもの育ちの場を支える」と示されています。コミュニティ・スクールを導入することにより、今後、地域の多くの人が学校づくりに参画し、地域と一体となり、地域とともにある学校づくりが進むものと考えます。また、このことは未来を担う子供たちの豊かな成長を支えるため、社会総掛かりでの教育の実現を求める新学習指導要領の趣旨にも合致します。

こうした背景を踏まえ、コミュニティ・スクールを導入していくこととなりました。

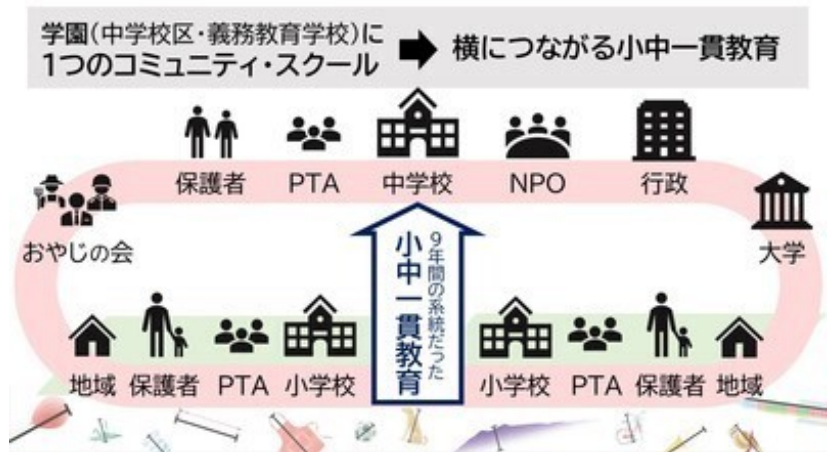
つくば市が目指すコミュニティ・スクール



つくば市では、各学園・各義務教育学校に1つのコミュニティ・スクールを設置します。学校、地域、保護者、そして行政が一体となり、それらの学びをさらに支える横につながる小中一貫教育を目指し、コミュニティ・スクールを導入していきます。

目的

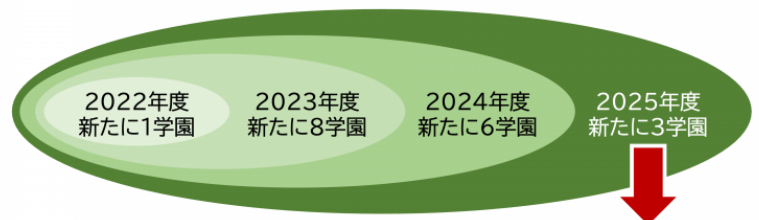
- 9年間を見通した「縦につながる小中一貫教育」を柱に、保護者・学校・地域・行政が協力した「横につながる小中一貫教育」の推進を通して、学校・家庭・地域が思いや願いをお互いに共有し、連携・協働しながら、社会全体で未来の創り手となる子供たちの育ちの場・学びを支えます。
- コミュニティ・スクールを通して、子供・大人・地域がともに育ちあう「地域づくり」「人づくり」を進めます。



導入スケジュール

つくば市の導入計画 つくば市では、2022年度(令和4年度)にモデル地域として1学園実施し、2025年度末(令和7年度末)までに、全学園にコミュニティ・スクールを順次導入します。

2022年度から順次導入 ➡ 2026年3月には全学園で導入



新設校含めすべての小・中学校、義務教育学校でコミュニティ・スクールが誕生!

年度	新たに導入する学園	導入済み学園
令和4年度 (2022年度)	1学園 ◇ 吾妻学園(吾妻小、吾妻中)	1学園
令和5年度 (2023年度)	8学園 ◇ 竹園学園(竹園東小、竹園西小、竹園東中) ◇ 荃崎学園(荃崎二小、荃崎三小、荃崎中) ◇ 桜学園(栄小、九重小、栗原小、桜中) ◇ 豊里学園(沼崎小、今鹿島小、上郷小、豊里中) ◇ 洞峰学園(小野川小、二の宮小、東小、谷田部東中) ◇ 大穂学園(大曾根小、前野小、要小、吉沼小、大穂中) ◇ 春日学園 ◇ 秀峰筑波	9学園
令和6年度 (2024年度)	6学園 ◇ 高崎学園(荃崎一小、高崎中) ◇ 虹色学園(研究学園小・研究学園中) ◇ 桜並木学園(桜南小、並木小、並木中) ◇ 高山学園(真瀬小、島名小、香取台小、高山中) ◇ 光輝学園(葛城小、手代木南小、松代小、手代木中) ◇ 学園の森	15学園
令和7年度 (2025年度)	3学園 ◇ 翠輝学園(みどりの南小、みどりの南中、谷田部南小) ◇ 輝翔学園(谷田部小、柳橋小、谷田部中) ◇ みどりの学園	18学園

コミュニティ・スクールの役割・組織体制

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の役割

1. 校長が作成する学校運営の基本方針を承認する
2. 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べることができる
3. 教職員の任用※に関して、教育委員会に対して意見を述べるができる
4. 学校評価(学校関係者評価)を行う

※ 任用とは、学校の課題解決や教育活動の充実のために校内体制の整備充実を図る観点から、学校と学校運営協議会が実現しようとする教育目標等に適った人材を求めることです。特定の職員の採用任用に関すること、分限及び懲戒に関することではありません。

学校運営協議会の委員や組織について

委員の人数は、30名以内を予定しています。

委員は、学園長・校長が推薦する、各学園及び各義務教育学校に在籍する児童生徒の保護者、地域住民、学識経験者、関係行政機関職員、地域学校協働活動推進員(いわゆる地域コーディネーター)その他の学園等の運営に資する活動を行う者、そのほか教育委員会が認める者になります。任期は1年を予定し、教育委員会で任命します。地域学校協働活動推進員も学園長校長が推薦し、教育委員会で委嘱します。

コミュニティ・スクールの効果や魅力は？

コミュニティ・スクールの効果は



コミュニティ・スクールにより

1. 組織的・継続的な体制の構築＝持続性
2. 当事者意識・役割分担＝社会総掛かり
3. 目標・ビジョンを共有した「協働」活動が期待できます。

コミュニティ・スクールの魅力は

子供にとって

- 多くの人とのかかわりによる社会力の育成
- 豊かで多様な体験や学びが充実
- 地域の担い手としての自覚の高まり
- 安心、安全な生活

保護者にとって

- 保護者同士や地域のみなさんとの人間関係の構築
- 学校や地域に対する理解の深まり
- 地域の中で子供たちが育てられているという安心感

学校にとって

- 地域の理解と協力を得た学校運営の充実
- 地域資源を活用した、教育活動の充実
- 地域との協働により、子供と向き合う時間の確保
- 防犯・防災体制等が構築

地域にとって

- 個々の経験を生かすことによる、充実感ややりがいの達成
- 学校を通じた多くの人との交流
- 地域の活性化につながる
- 防犯・防災体制等の構築

コミュニティ・スクール説明動画



コミュニティ・スクールをわかりやすくお伝えします！

つくば市が目指す、コミュニティ・スクールについて、動画(約16分)で解説しています。動画には字幕を付しています。YouTubeの字幕機能を利用してご覧いただけます。

詳しい情報やお問合せはこちらから

コミュニティ・スクールや地域学校協働活動の情報が掲載されています。

◆学校と地域でつくる学びの未来 | 文部科学省
<https://manabi-mirai.mext.go.jp/>



お問合せは、各学校またはつくば市教育局生涯学習推進課までお寄せください。

◆各学校 お住いの学区の小学校・中学校・義務教育学校

◆つくば市教育局生涯学習推進課 電話 029-883-1111(内線4520)